「手を抜かず、基本に忠実に」がモットー。花や亀甲組子を使った美しいデザインが特徴です。

渡辺建具

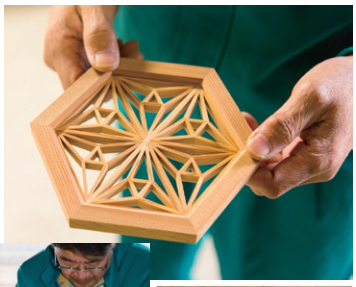
渡辺建具
所在地／〒831-0041
福岡県大川市小保17-1
代表者／渡邊 健次郎
TEL0944-87-8381
FAX0944-87-9519

創業／昭和5年
従業員／ 1名
営業時間／ 8:30～18:00
定休日／不定

工場の片隅に設けられたショールームに向かうと、思わず窓に目が行きます。障子を通して差し込む丸い光。まるで月が上がっているように見えて、何とも幻想的。組子の美しさも引き立ちます。生活の中に芸術を取り入れたような美しいデザインと、それを表現する確かな技術が同社の特徴であり、数々の賞がそれを物語っています。

ショールームにずらりと並ぶ建具は、桐や花、星などをあしらったものばかり。どれも手が込んでいて、見入ってしまいます。しかし、花や亀甲のデザインを生かしているのは、縦に伸びた直線なのかもしれません。40㎝ほどの幅に5.5㎜～ 6㎜間隔で60本ほどの材を組んでいるといいます。材の厚さはわずか数㎜。今は機械の性能が向上し、厚さ1mmの材も作れるそうですが、それに

TOP VOICE
心がけていることは「基本に忠実にすることと、手を抜かないこと」。「安価に作る方法も知っているけれど、ごまかしはできない」と渡辺さんは笑います。



切り込みを入れて組んでいくのですから、根気のいる作業です。

建具は強度が命。糊付けする障子紙の収縮を考慮しなければ、桟が曲がってしまいます。隅々まで心を配り、強くそして美しい建具を、20以上の小さなカンナを使って丁寧につくっています。